

日 時	タイトル名	場所・座席	料 金	チケット 発売場所	未就 学児
6/17 (土)	奈良フィルサロンコンサート 音楽の土曜日 vol.198 ～古典タンゴからアストル・ピアソラ、 そしてその先へ アルゼンチンタンゴ の名曲に酔いしれる～	レセプション ホール 全席自由	2,000円	発売中 ☒ ※定員の80人になり次第 締め切り。	×
出演: ヴィッセル・ヒルトウラ(バンドネオン)、谷本 華子(ヴァイオリン)、堤 聡子(ピアノ) 曲目: フォーシーズン/ピアソラ、アディオスノニーノ/ピアソラ ほか					
7/2 (日)	第91回日本音楽コンクール 受賞者発表演奏会 大和郡山公演	大ホール 全席指定	一般: 2,000円 学生: 1,000円	発売中 ☒☒☒☒☒ ⁺	×
このコンクールはクラシック界の登竜門として知られており、我が国の若き演奏家の水準は世界的にも最高のレベルにあります。これから世界にはばたこうとしている受賞者による演奏を是非この機会にお聴きください。※岩谷賞=聴衆賞。 出演: 榎 かぐや(オーボエ1位 岩谷賞)、渡邊 紗蘭(バイオリン1位 増沢賞)、松原 みなみ(声楽1位)、小嶋 早恵(ピアノ1位)					

※チケット欄の記号=発売場所 ☒: DMG MORI やまと郡山城ホール窓口 ☒: チケットぴあ ☒: ローソンチケット ☒+: イープラス



市長てくてく城下町 211

『みりお～の』を

どうぞよろしく 大和郡市長 上田 清

昨年春に完成した市役所新庁舎に続いて、庁舎の南側で進めていただいていた交流棟と駐車場の建設・整備工事は順調に推移し、6月末の完成が楽しみとなってきました。

新しく誕生する交流棟は2階建てで、ガラス張りの明るい1階には金魚マイスターによる金魚の紹介コーナーや親子たんとん広場、障害者団体による福祉ショップ、簡単なカフェとしてもご利用いただけるスペースも用意しています。

2階には講演会などにもご利用いただける交流ホールと交流ルーム(2室)を設けることにより、市外からの来訪者も含めた幅広い交流の場となることを期待しています。

市内の障害者福祉作業所の関係者が力を合わせて運営をいただく福祉ショップの名称は、障害者自立支援協議会のみなさんでアイデアを出しあい最終的に『百壽橋商店ーみりお～のー』と決まりました。昭和の初め、市民から寄附をいただいた百壽

橋(歩行者専用となります)を渡ると正面に交流棟があることから、『百壽橋商店』という、歴史をふまえた素敵な名前です。

一方、『みりお～の』は聞き慣れない言葉ですが、今から140年近く前、国際補助語をめざしてポーランドのザメンホフが考案したエスペラント語に由来していて、「百万」を意味します。

英語のミリオンが元になっているのでしょうか、もちろん百万石の城下町を意識したものです。

やわらかい響きで、親しみも感じられますので交流棟の愛称としても使うことになりました。

交流棟『みりお～の』の誕生です。

エスペラント語は昔、少しだけかじったことがあり、わずかにひとつだけ覚えているのが Mi estasu kato (ミー エスタス カート) 私は猫です、つまり「吾輩は猫である」。

新たな場で交流の輪が広がることを心から期待しています。

アライグマにご注意ください!



市内ではアライグマにより農作物が荒らされたり、家屋へ侵入するなど、被害が発生しています。アライグマは一見可愛い動物ですが、気性が荒く人に噛みついたり、引っかいたりする恐れもありますので、見かけても近づかないようにしてください。市ではアライグマにより被害を受けている人に、捕獲箱の貸し出しをしています。数量に限りがありますので、事前に右記へ連絡してください。 **問合せ=農業水産課(内線554)**